

「夢の向かって精いっぱい」

山鹿市の八千代座で立志記念講演会が行われ、昨日のロンドンパラリンピック「ゴールボール」競技で金メダルを獲得した浦田理恵さんに講演をしていただきました。

僕は浦田さんの話を聞き、夢を持つことの大切さを学ぶことができました。浦田さんは、大学のころから視力が低下していき、小学校の先生になるという夢を諦めました。しかし、ゴールボールに出会い、「パラリンピックで金メダルを得る」という夢に向かって努力し、実現しました。

僕にも夢があります。中学校の先生になることです。決して簡単なことではないと思います。楽しいことやうれしいことだけでなく、苦しいことやつらいこともあると思います。そんな時は、家族や友達と支え合いながら、夢に向かって進んでいきたいと思っています。

教師になるという夢は、これから変わるかもしれませんが、でも、今の目標に向かって、今できる努力を精いっぱいしていきたいです。